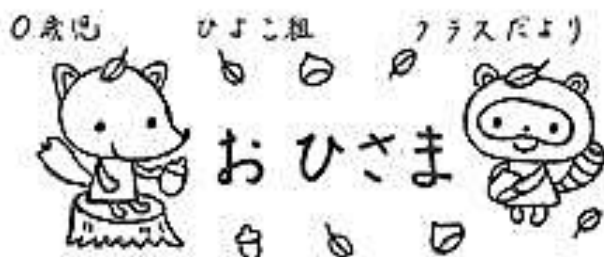


保護者各位



日ごとに肌を暖かづける風が冷たくなり、冬の訪れが感じられます。冬には、クリスマスにおもちゃなど子ども達にと、では、初めづくしのことがたくさん行っています。日々の体調の変化には、十分気を付けて風邪予防に努め、楽しい行事に参加できるようにしたいと思います。

～11月の子ども達の様子～



○自分の名前が分かるようになりました。
一日の生活の中で着て集まると、うめやび・お茶の時間や、絵本の読み聞かせという流れの「お集まり」をしています。手遊びが始まる時保育者の傍に寄り、手の動きを上向きに真似て手遊びを楽しんでいます。そして、お茶の時間、自分の名前が呼ばれると「はい」と答えて元気に手を挙げてたり、返事をしなかったり、保育者と視線を合わせて微笑んだり、それぞれの表現で応えてくれます。自分の名前が呼ばれるのを待ちきれず、お集まりの時にくり返し手を挙げてたりする可愛らしい姿も見られます。

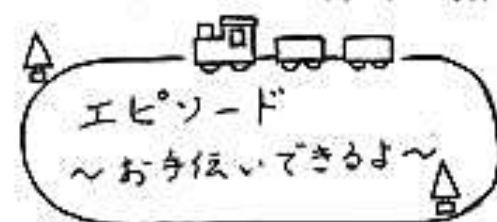


○履袋めそびが上手になりました。
やかんとコップの取扱いを上手に使って注ぐ真似をして保育者に「どうぞ」というように手渡したり、ポットをつまんで取るしくみをして口もバクバク動かして食べるふりを楽しんでいます。携帯電話を手にすると早速、耳に当てて自ら少ししゃべりながら本音に電話をしているようです。生活の中で見たことを遊びの中で上手に表現する姿に、いつも感心しています。



○生活…風邪や感染症に気を付けて元気に過ごそう！
子ども達が両足にのびたりすると、それまでできていたことができなくなることも多くあります。しかし、体調が良くなるにつれて前の状態に戻り、また戻るだけでなく、と成長を促してくれることも多々ありません。「病も成長の一つ」と言われた時もありましたが、やはり健康でいることが一番です。よく食べ、よく風邪をひかずに過ごせる環境作りを目指していきます。

○遊び…身体をたくさん動かして遊ぼう！
天候と子ども達の体調が良い時は、戸外遊びの時間をたくさん取りたいと思っています。しかし、寒くなる為室内で過ごすことが多くなります。室内でも、ボール遊びや体操、リズム遊びをして、楽しく身体を動かす機会を作っていきます。



毎朝、着せようとしてお茶を飲む時間があります。その時間に飲みたいとコップをひく、くり返して、お茶をこぼしてお茶の水筒を叩いて遊び出してしまうことがあるA君。ある日、保育者がこぼれたお茶の使始末をしているとA君が保育者が持っている布巾を取って布の上を拭き始めました。その様子を見ていた周りの子ども達がA君の持っている布巾を奪取りしようとして布巾の角、折り合いがせまりました。そして、引っこ合戦に勝った子から順に机を拭いたり、床を拭いたり一生懸命きれいにしてくれました。
布巾の取り合いをしている時には、トラブルの原因になっている布巾を取り上げまいやうになりましたが、その先の子ども達のやるべき行動を見て、手出しせず見守りに徹して良かったと思えました。大人の行動に興味を持ち、やってみようとする姿をこれからも大事にして関わっていきたいと思います。

